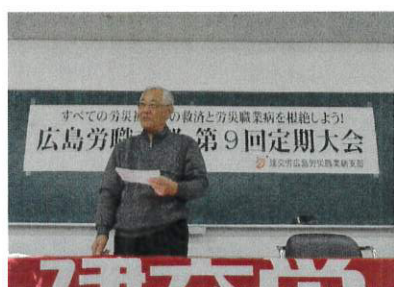


頼りになる組合になるためにも「相談会」に積極的に取り組み、さらに組合員を増やし、強く大きな組織をめざそう！

広島労職支部が第9回定期大会を開催



写真は上から来賓の大平よしのぶさん、挨拶する田頭ひろむ委員長、最後に参加者全員で「団結ガンパロー」

建交労広島労職支部は十二月十八日(木)三原市中央公民館で第9回定期大会を開催、大崎、因島、広島各分会の組合員や来賓を含め昨年よりも多い三十三人が参加しました。

池田義明副委員長の開会挨拶のあと、大崎分会の山本氏を大会議長に選出し、田頭広委員長が、「2025年の広島労職支部の活動はともにも充実していた。また毎月の組合費についてもぜひ関心を持ってもらいたい」と挨拶しました。

来賓あいさつでは県本部の吉岡芳樹特別執行委員(顧問)より労職支部の活動について「皆さんが毎月の休業補償を請求することは当然の要求・主張であり、給付は当然政府の義務です」と働いていた当時の、厳し

い労働現場での激務をねぎらいました。

また来賓の日本共産党元衆院議員大平よしのぶ氏より「私たちの願いを届け、政治を変えよう」と題して、現在の情勢や労働組合活動と政治の結びつきについても話していただき、組合員からの質問にもいねいに回答してもらい、政治についてもいろいろ理解を深めることができました。

健康相談会を尾道や三原市でも

大平文俊書記長が活動経過について報告、今年度は振動病と難聴で9件の認定を実現したこと、組合員4名を新しく組合

クスノキ通信

全日本建設交通一般労働組合広島県本部
〒730-0853
広島市中区堺町一丁目二九-303
TEL (082) 235-3050
FAX (082) 235-3051
e-mail
ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp

に迎え入れたことを1年の成果として報告しました。

また建交労フェスタやじん肺キャラバン、監督署要請などの取り組みを、役員以外の出席者にも詳しく説明し理解を深めてもらうことにしました。

次年度の活動では、「相談会の開催」「相談チラシの配布」「尾道三原地区の労働相談に労職支部も参加して取り組む」ことなど方針とすることを提起し、今後も紹介活動、「療養モラル④基準」を守ることを呼びかけ、二名の新役員を含め、田頭委員長ほか新年度執行部を選出しました。

要求アンケートの集約を急いで下さい。

「全組合員参加の運動」として賃金引き上げなど要求実現のための重要な取り組みとして、七〇〇枚を目標に取り組みます。当面一月一四日までに、広島県本部に送ってください。中央委員会に反映させます。よろしく願います。

徒然草

高市政権が発足して2か月以上なるが、マスコミの世論調査でも、細川、小泉政権について高い支持率を保っている。衆議院の予算委員会で「台湾有事」のことを聞かれて、日本が集団的自衛権を行使できる「存立危機事態」に該当すると持論を述べ、日中関係が深刻化している。トランプ大統領からも注意を受けた(公式には認めてはいないが)とのことだが、それでも支持率は高く、特に若い層の支持率が高いと出ている◆不思議に思っている。こういう見方もあることに気が付いた。「高市総理はアイドルなのだ。そう考えればわかりやすい。アイドルは笑顔である。それが作り笑いであつたとしても。高市総理は(松田)聖子世代なのである。推し活の危うさは対象を全肯定してしまうところだ。「推し」に対する少しの批判も許さない。国会の質疑を「推しのサナちゃん」がいじめられていると捉えているのだ(毎日新聞12月19日「ニッポンへの発言・中森明夫」より)◆しかし、そうとばかりは言ってはいられない。「総理大臣はこの国の最高権力者であつて、私たち国民の命運を握る存在である。全肯定して『推し活』するアイドルではない」(同・毎日)とも。経済的にも大きな打撃を受けた観光業界はじめ関係者は、大変な状況に陥ったまま。いつまでも推し活のままではすまないのである。(M)

呉を軍港にしてはならない

「呉を再び『軍港』にするって、ほんとにいいの？呉の未来を考
える12・20集会に四〇〇人が参加

暮れも押し迫った一二月二〇日(土)の午後から
呉市の警固屋体育館において、政府による呉市の日
本製鉄跡地を「多機能な複合防衛拠点」にする計画
がすすめられようとするなか、「呉を再び『軍港』に
するって、ほんとにいいの？」呉の未来を考える1
2・20集会」が開かれました。

戦争させない・9条壊すな！ヒロシマ総がかり行
動実行委員会、総がかり行動呉地域協議会、日鉄呉
跡地問題を考える会など四団体の主催で開かれ
会場の呉市「警固屋体育館」に呉市や広島県内から
の参加者はじめ、熊本や神奈川からの参加者を含め、
四〇〇人が会場いっぱいに集まりました。

平和を味方にして軍港化させない

集会の呼びかけ人を代表して是恒真澄さんは、
「日鉄跡地利用についてのアンケートで『反対』を



「私ら平和な方がいい」などスローガ
ンを掲げる集会参加者とデモ行進に出
発するところ (写真下・・・12月20日)

ヒロシマ総がかり行動実行委
員会共同代表の石口俊一弁護士
は「今日の集会参加者一人一人
が『呉の軍港化反対』を発信し
て広げてほしい、『安保法制』は
違憲であるという学習会を広げ
よう」などと呼びかけました。
集会後参加者は、警固屋体育
館から、日本製鉄跡地を目の前
に見ながら、潜水艦機橋までデ
モ行進「私ら平和なほうがいい

高市政権は極右政権

明確にした人が1%だったこと
にショックを受けたが、私たち
は平和を味方にして軍港化させ
ないたたかいをすすめます」と
集会開催の主旨を明らかにしま
した。

呼びかけ人で国会議員として
参加した有田芳生氏は「石破政
権のときの大臣を務めた人が私
に『高市政権はネオナチ(極右)
政権だ』と言っていた。二〇二
六年は高市政権を打倒しよう」
と参加者を激励しました。

軍港化反対を広げよう！

い、「ほんとにいいの！軍事拠
点」、「非核三原則守ろうね」など
シュプレヒコールで市民にアピル
しました。

建交労からの参加者は「高市首
相の『台湾有事は存立危機事態』
発言や官邸幹部の『日本は核兵器
を持つべきだ』発言などの危険な
発言や情勢も受け止めて多くの参
加者があり、とても元気の出る集
会とデモ行進でした」と話してい
ました。

防衛省が、熊本市の中心部にミ
サイル基地を計画していることに
ついて、熊本市からの参加者は
「二月に集会を開催して計画を断
念させる、集会に参加してくださ
い」と訴えました。

建交労は呉の軍港化問題で

中国市長会にも毎所要請

建交労は呉の日本製鉄跡地につ
いて「多機能な複合防衛拠点」計
画が発表されたのに対して、昨年
秋の中国市長会への要請(毎年春
と秋に要請)でも、政府・防衛省
の計画に対して「失業と貧困と戦
争に反対」する労働組合として反
対であり、「三〇年以内に南海トラフ
地震発生は七〇%の確率と言われ
ており、跡地は防災拠点とするこ
と」を要請しています。

今後の組合行動日程など

- 二二・二六 御用納め(業務終了)
- 二二・二七 「企業組合」理事会

2026年

- 一・一 元旦
- 一・五 仕事始め
- 一・六 二六新春宣伝行動
- 一・八 県労連・ヒロシマ労連の二〇
二六年旗開き(ガーデンパレ
ス・午後6時15分)
- 一・二四 広島県労連評議員会
- 一・三一 建交労中央委員会(二月一
日 東京)
- 二・七 県本部執行委員会(予定)



2026年、今年は午
(ウマ)年、どうか飛躍の
年になりますように・・・

お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発
行しています。各支部や職場でのホット
な話題や取り組みなど、身近な話題を、
「メール」やファクスでお寄せください。
メールとファクスは以下の通りです。お
待ちしています。

ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp
Fax 〇八二―二三五―三〇五二